



第315号

2015年(平成27年)4月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 連天 政五郎
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

お知らせ

政令、省令等の一部改正について

■ 政令

平成27年2月12日付け医療法施行令等の一部を改正する政令(平成27年政令第46号)の公布を受け、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」(平成26年法律第83号)の一部の施行のうち、われわれ臨床検査技師に関する「臨床検査技師等に関する法律(昭和33年法律第76号)」の一部改正が平成27年4月1日から施行されます。

第3条 臨床検査技師等に関する法律施行令(昭和33年政令第226号)の一部を次のように改正する。
臨床検査技師が、診療の補助として、医師又は歯科医師の具体的な指示を受けて行うことができる検体採取について、次の5つの行為を定めた。(第8条の2関係)

- ① 鼻腔拭い液、鼻腔吸引液、咽頭拭い液その他これらに類するものを採取する行為
- ② 表皮並びに体表及び口腔の粘膜を採取する行為(生検のためにこれらを採取する行為を除く。)
- ③ 皮膚並びに体表及び口腔の粘膜の病変部位の膿を採取する行為
- ④ 鱗屑、痂皮その他の体表の付着物を採取する行為
- ⑤ 綿棒を用いて肛門から糞便を採取する行為

■ 省令

平成27年2月17日付け「診療放射線技師法施行規則及び臨床検査技師等に関する法律施行規則の一部を改正する省令」(平成27年厚生労働省令第18号)の公布を受け臨床検査技師等に関する法律施行規則の一部改正が平成27年4月1日より施行されます。

第2条 臨床検査技師等に関する法律施行規則(昭和33年厚生省令第24号)の一部を次のように改正する。
臨床検査技師等に関する法律(昭和33年法律第76号)第2条の規定により、臨床検査技師の業務とされている厚生労働省令で定める生理学的検査として、以下の行為を加える。(第1条関係)

- ① 基準嗅覚検査及び静脈性嗅覚検査(静脈に注射する行為を除く。)
- ② 電気味覚検査及びろ紙ディスク法による味覚定量検査

※ 検体採取の業務については、平成27年4月1日の時点で既に臨床検査技師免許を取得している者等については、「厚生労働大臣が指定する研修」を受講することが義務付けられ、また、味覚検査及び嗅覚検査については、指定講習会の受講が求められる予定です。
検体採取に関する「厚生労働大臣が指定する研修」の開催日の情報や参加申込みは日臨技ホームページから行ってください。(大臨技ホームページからもリンクされています)

学術部 臨床化学検査部門 からのお知らせ

臨床化学検査部門 講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

精度管理は、臨床化学を行っている検査技師にとっては避けては通れない道です。しかし、各検査室において精度管理は検査システム等に頼って管理している場合が多く、検査技師が管理できていないこともあるのではないのでしょうか?

今回の講演会では臨床化学における精度管理の技術・知識を少し前から振り返ることによって今私たちが求められている精度管理を学びたいと思います。

Theme 「精度管理 正しい結果報告のための
技術・知識」

講師 和光純薬工業株式会社 長尾 健次

日時 平成27年4月9日(木) 18:30~20:00

参加費 会員500円 非会員1,000円

会場 大阪医療技術学園専門学校

連絡先 岸和田徳洲会病院 山中 良之
E-mail: Yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp

!!平成27年度 大臨技会員証について!!

4月25日頃の発送を予定しております。
4月中に開催される事業につきましては「平成26年度の会員証」をご提示くださいますようお願い申し上げます。

平成27年度 心電図判読講座

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
 ◀評価点▶
 日臨技生涯教育点数

例年ご好評いただいております心電図判読講座【初心者・初級・中級】を下記要項にて開催いたします。
 受講希望の方は注意事項をよく読みお申込みください。
例年書類不備の方が多数おられますのでご注意ください。

開催日時

第1回 平成27年 5月 15日(金) 18:30~20:00
 第2回 平成27年 5月 29日(金) 18:30~20:00
 第3回 平成27年 6月 5日(金) 18:30~20:00
 第4回 平成27年 6月 19日(金) 18:30~20:00
 第5回 平成27年 7月 3日(金) 18:30~20:00

募集期間

4月21日(月)0時~4月30日(水)24時 まで

※4月21日(月)0時以前に到着したメールは無効とします。

参加コース

初心者 これから心電図を始める方(募集人員 30名)
スタートアップ! 電極装着時の注意点や心電図の成り立ち、さらには緊急を要する心電図を含めた基礎的な判読法を学習する。

初級 心電図を初めて約1年未満の方(募集人員 60名)
ベーシック! 多くの症例を判読し、心電図判読能力を養う。

中級 初級講座終了もしくは同等以上の経験の方(募集人員 50名)
スキルアップ! 心電図一枚から様々な疾患や病態を推測したり、他の検査との比較や最新の知見などを知る。

会場

大阪医療技術学園専門学校

〒530-0044 大阪市北区東天満2-1-30
 地下鉄谷町線・堺筋線「南森町駅」、
 JR 東西線「大阪天満宮駅」下車

同校へのアクセスは下記URL を参照ください

<http://www.ocmt.ac.jp/access/index.html>

参加費

会員5,000円、非会員6,000円

(他臨技会員<京都・奈良・和歌山・兵庫・福井など>は非会員扱いとなります。)

問い合わせ先

大阪市立大学医学附属病院 安保 浩二
 Email: kaboreinaren@gmail.com

申込み要領

お申込みは、メールでのみ受付します。
 必要事項を記載のうえ、件名は「心判申込み」とし、
 本文に下記内容を記入し送信してください。

申込みアドレス

seiribukai@hotmail.co.jp

募集期間

4月20日(月)0時 ~ 4月30日(水)24時 まで

記載事項

希望コース・職種・氏名・氏名フリガナ・年齢・心電図経験年数・過去に受講した心判のコース&回数・所属施設名・部署名・施設住所・施設電話番号／内線・施設内優先順位・連絡先 E-mail アドレス・所属技師会名(都道府県名、非会員の場合は非会員としてください)・会員番号(申請中の方は「申請中」と記入)。

注意1

同一施設から複数参加希望される場合は施設内での優先順位をあらかじめ相談しておいてください。(希望者多数の場合調整します。)
 初心者コースは受け入れが少ないため、申込み者多数の場合は初級コースへ振り替えますのでご了承ください。

注意2

必ずメールは1通1名でお願いします。(同じメールアドレスを使うのは可です)。
 携帯メールは返信ができない場合が多いためできるだけご遠慮ください。
 電話、郵便等での受付は行いません。

5月8日(金)午後5時時点で返信が無い場合は問い合わせ先まで E-mail にてお問い合わせください。

世話人役名変更のお知らせ (部門責任者の変更があります。)

生理検査部門

旧役名	新役名	氏名	所属施設名	電話番号
副責任者	責任者	川崎 俊博	西宮渡辺心臓・血管センター	079-836-1880
会計	副責任者	六尾 哲	市立岸和田市民病院	072-445-1000

学術部 生理検査部門 からお知らせ

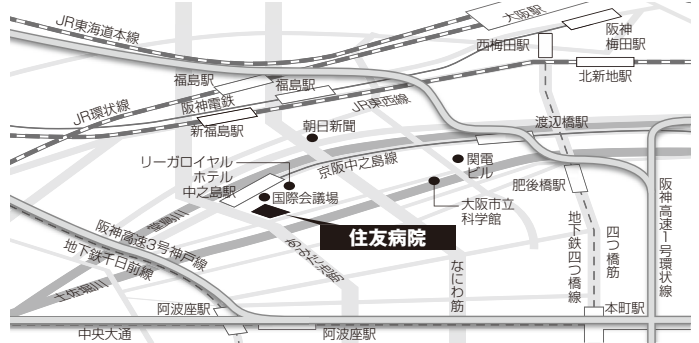
超音波技術研究会 腹部超音波・春の特別研究会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今回の研究会は年度初めということで、初心者の方や、検査はやっているけど我流で悩んでいるという方を対象として、腹部エコー検査に必要な解剖と基本的な臓器の描出方法、効率的なスクリーニング検査の仕方などをライブデモをまじえてレクチャーしていただきます。

また、お楽しみ企画としてサプライズな内容も用意しておりますので、多数のご参加をお待ちしています！

担当 住友病院 田上 展子
日時 平成27年4月17日(金) 18:30~20:15
会場 住友病院 14階講堂
参加費 会員500円 非会員1,000円
連絡先 住友病院 尾羽根 範員
E-mail: obane-norikazu@sumitomo-hp.or.jp



- 内容**
1. オリエンテーション
 2. ライブデモ
「大臨技の標準走査手順に沿ったスクリーニング検査」
講師: PL病院 森 雅美
 3. グループ別症例検討

生理検査部門 定期講習会

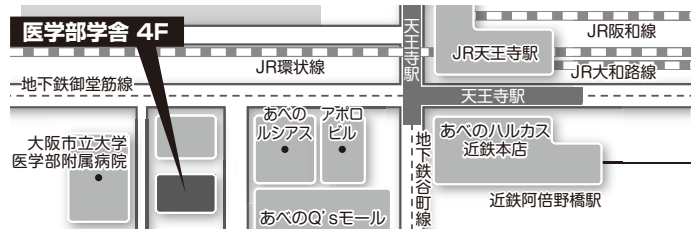
2015年度、最初の生理部門定期講習会では、「帰しちゃだめ！緊急を要する心電図判読のコツ」と題しまして、昨年も大変好評でありました、馬場記念病院循環器科 山下 啓 先生をお招きし、基本的な心電図の読み方から、見落としは避けられない緊急を要する心電図所見、さらにはその時の患者様の症状などについて、わかりやすく解説していただきます。

普段、心電図検査に携わっている方はもちろんこと、**新人の方、異動で生理検査に配属となった方などもぜひご参加ください。**

Theme 帰しちゃだめ！ 緊急を要する心電図判読のコツ

講師 馬場記念病院 循環器科 山下 啓

日時 平成27年4月23日(木) 18:30~20:00
会場 大阪市立大学医学部学舎 4階大講義室
参加費 会員1,000円 非会員2,000円
(他臨技会員<京都・奈良・和歌山・兵庫・福井など>は非会員扱いとなります。)
連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 安保 浩二
E-mail: kaboreinaren@gmail.com



評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

学術部 免疫血清検査部門 からお知らせ

免疫血清検査部門 定期講演会1



日時 平成27年5月27日(水) 18:30~20:00
会場 大阪市中央公会堂B1大会議室(予定)
参加費 会員500円 非会員1,000円
定員 50名
連絡先 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 上田 一仁
E-mail: k.ueda@ashiya-hosp.com

- 1 18:30~19:00
アレルギー疾患の発症機構~IV型アレルギーを中心に
講師: 大阪医科大学附属病院 中央検査部 太田 敏子
- 2 19:00~20:00
アレルギー検査のトピックス
講師: シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
CAI事業部 大沢 琢雄

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

【お詫び】3月号掲載の世話人名簿に訂正があります。

免疫血清検査部門

役名	氏名	所属施設名	電話番号
世話人	今井 重良	大阪市立大学医学部附属病院	(誤)
	川原 宏恵	大阪市立大学医学部附属病院	06-6645-2218
			(正) 06-6645-2211

多職種
公開講座

糖尿病療養指導部会 定例勉強会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

糖尿病療養指導士を目指している皆さん、『こんな人が合格できるなら、きっとわたしも大丈夫!!』と今回の話を聞けば妙な自信が湧いてくるはず。資格取得を考えていない方にも今後、糖尿病患者さんと関わる際に役立つ情報が「一つ」くらいはあるかも。

そして糖尿病療養指導士の資格を取得した皆さんへ『資格を取ったもののこれからどうしたらいいのだろう?どうやって更新するのだろう?』といった不安と疑問にお答えします。臨床検査技師以外の職種の方もぜひお誘いください。多くの方の参加をお待ちしております。

今回より会場と日時が変わりますのでご注意ください。

日時 平成27年4月21日(火) 19:00~20:30

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

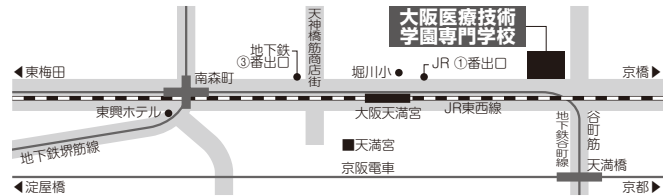
参加費 500円(一律)

連絡先 ぶくだ内科クリニック 横山 有子
E-mail: ariko0219@gmail.com

Theme 「日本糖尿病療養指導士受験・資格更新対策 —自験例の書き方を学ぼう—

1 「こんな私でもうっかり合格してしまいました」
講師：大阪鉄道病院 臨床検査室 田辺 真実

2 「受験と更新ではここが違う！
～自験例の書き方 伝授します～」
講師：医療法人社団正名会 池田病院 臨床部 検査課
山内 真理



糖尿病療養指導士認定のための更新単位
(臨床検査技師のみ第1群):0.5単位
(CDEJの方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。
2群の単位は取得できません。)

細胞診定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今年度も例年通り、細胞診定期講習会を開催いたします。細胞診に興味のある方や細胞検査士を目指される方、細胞検査士の方でも知識の整理や再確認をしたい方などを対象に行います。講師には現役の細胞検査士をお迎えし、細胞診を理解するために基礎的な内容を主に細胞の見方、考え方をわかりやすく解説していただく予定です。

4月のテーマは細胞診総論と婦人科細胞診です。総論では細胞診の基本的な考え方や細胞の見方を、婦人科では婦人科細胞診の基礎知識、良性病変・子宮癌・卵巣癌などの細胞所見についてお話していただきます。

なお4月は総論・子宮頸部と子宮体部・卵巣の2回に分けて講習会を行います。開催日、会場を確認のうえ、みなさまぜひご参加ください。

第1回目

日時 平成27年4月20日(月) 18:45~20:15

内容 細胞診総論・婦人科子宮頸部

講師 大阪がん循環器病予防センター 田路 英作

第2回目

日時 平成27年4月27日(月) 18:45~20:15

内容 子宮体部・卵巣

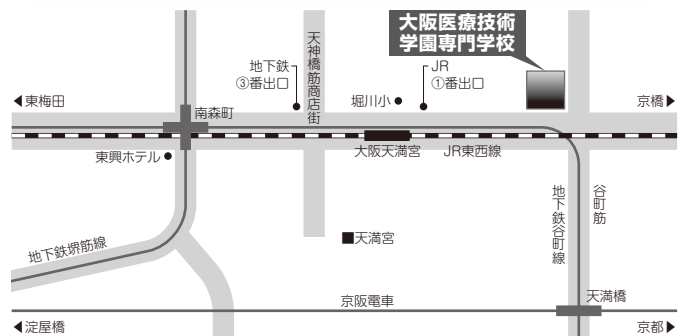
講師 関西医科大学附属枚方病院 坂井 仁美

今年度から会場が変更になっております。ご注意ください。

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員700円 非会員1,300円
※大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gmail.com



一般検査部門 基礎の基礎講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

一般検査部門では「一般検査の基礎の基礎」をテーマに講習会を開催いたします。

新人技師や一般検査を始められたばかりのかた、一般検査に興味のあるかたなら誰でもご参加いただけます。

また国家試験合格を目指して勉強中の学生や技師会への入会を考慮されるかたも歓迎いたしますので、ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

Theme 一般検査の基礎知識

- ① 「検体の取り扱い」～尿検査について～
講師：大阪赤十字病院 橋本 真希
- ② 「尿沈渣標本の作製方法・顕微鏡の取り扱い」
講師：若草第一病院 中島 大佑
- ③ 「腎臓を考える」～最低限知っておきたい腎臓の知識～
講師：阪南市民病院 寺西 広樹

日時 平成27年4月24日(金) 18:30～20:30

参加費 無料

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
(マップ:4ページ参照)

連絡先 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希
E-mail: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp

血液形態セミナー・シニアコース 2015

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

(正会員のみ)

3月号掲載の案内から変更があります。参加希望の方はご注意ください。

今年度も例年通り、血液形態セミナー・シニアコースを開催いたします。本セミナーは末梢血液標本・骨髓標本を用いた症例検討会です。郵送で標本を回覧し、分類結果を期日までにメールで送信していただき、セミナー当日に分類結果の報告と標本提出施設が症例解説を行う勉強会となっております。それに先がけ、ガイダンスを行います。ガイダンスでは正会員の登録、斑分け、標本提出施設の決定などを行います。正会員希望の方は、必ずガイダンスに出席してください。(技師会会員証を必ず持参してください)。

本セミナーは標本が提出できる施設様のご協力で成り立っておりますが、標本提出施設様の負担が大きくなり、一昨年より標本提出施設様に症例の解説(検査データ、診断、治療経過など)を、標本を提出できない施設様に疾患の解説(疫学、疾患の特徴など)を担当していただきました。しなしながら、昨年標本を提出できない複数の施設様が正会員から抜けてしまいバランスが取れない事態が発生しましたので、本年の年間オブザーバーは同施設に正会員がいる施設に限定させていただきます。**また、セミナー後の標本貸し出しも正会員に限定する事を検討しております(ガイダンス時に決定)。**シニアコースは標本検討会であり講演会ではありませんので技師会会員様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

ガイダンス開催日

日時 平成27年4月2日(木) 18:30～20:00

会場 大阪府済生会中津病院

南棟2階講堂(会場変更の場合あり)

18:45までは南棟入口から入館可能ですが、それ以降にお越しの際は中棟夜間入口を利用し2階の渡り廊下から南棟に移動してください。会場案内の掲示は行いませんのでご了承ください。

- 参加資格
1. 技師会会員であること。
 2. 血液形態検査に3年以上の経験を有し末梢血液像、骨髓像が分類できること。
 3. 原則として症例発表ができる施設であること。
 4. エクセルファイルを添付してメールで送受信出来る環境があること(分類結果報告用)

募集人数 ▶ 正会員 / 25～30施設の代表者で、各施設1名(標本を各施設に回します)
▶ 年間オブザーバー / 同施設に正会員がいる施設のみ。
▶ オブザーバー / 聴講のみ

会費 ▶ 正会員 / 4,500円(9回) 郵送費込み(切手を配布)
ただし他府県会員の方は5,000円
▶ 年間オブザーバー / 3,000円
他府県会員の方は4,000円
▶ オブザーバー / 600円(1回につき)
▶ 非会員(他府県会員の方も含む) / 1,000円(1回につき)
※会費はお釣りがいらぬようご準備ください。

連絡先 星ヶ丘医療センター検査部 稲田 孝
TEL: 072-840-2641

年間開催日(症例検討)

■ 時間 18:30～20:00

■ 開催日 2015年

6月 4日(木) 7月 2日(木) 8月 6日(木)
9月 3日(木) 10月 1日(木) 11月 5日(木)
12月 3日(木)

2016年

1月 7日(木) 2月 4日(木)

- 血液認定技師試験を意識した動画の模擬試験はガイダンス時に要望があれば検討いたします。
- 分類結果の集計はメールで行います。ガイダンス時までに「集計で使用できるメールアドレス」をご準備ください。
- 事情により会場、日程を変更する場合があります。変更する場合のみ大阪府技師会のHPに掲載しますので、開催日前日には必ず変更の案内が掲載されていないか確認をお願いします。(正会員の方にはメールでも案内させていただきます)
- 正会員、ガイダンス参加で年間オブザーバーの方の会費はガイダンス時に現金でお支払いいただきますのでお釣りのないようご用意ください。
- ご不明な点は、左記連絡先までお問い合わせください。

血液形態セミナー・ジュニアコース 2015



血液形態初心者を対象とした「血液形態セミナー・ジュニアコース」を開催いたしますのでご案内申し上げます。

本年度は通常の講義と鏡検実習のコースと若干名ですが聴講のみのコースも設けさせていただきました。また、実習ではテーブルディスカッションも予定しております。受講希望の方は全文をよく読みお申込みください。

講師 大阪府臨床検査技師会
血液検査部門世話人 ほか

会場 大阪医療技術専門学校
〒530-0044 大阪市北区東天満2-1-30

受講費 13,000円 (大阪府技師会会員)
他府県技師会会員の方は15,000円
(銀行振込みによる前納、振込み手数料は受講者負担。
講義資料CD代、障害保険料含む。)

定員 48名

連絡先 大阪府済生会中津病院 検査技術部 中村 恒仁
〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田2-10-39
TEL: 06-6372-0333 (内線5601)

2015年日程

- | | | |
|--------------|----------------------------------|--|
| (1) 5月9日(土) | 14:30 ~ 17:00 (13:45 ~ 受付開始) | 「血液検査(概論)」、「血液検査担当技師として」の講義と血液像のテスト |
| (2) 5月29日(金) | 18:00 ~ 20:30 | 「血液形態標準化」の講義と鏡検実習 |
| (3) 5月31日(日) | 9:30 ~ 15:30 (12:00 ~ 13:00 昼休憩) | 午前:「顆粒球・リンパ球・単球」の講義と鏡検実習
午後:「血液疾患と生化学検査」の講義鏡検実習 |
| (4) 6月5日(金) | 18:00 ~ 20:30 | 「遺伝子・染色体検査」、「細胞性免疫検査」の講義と鏡検実習 |
| (5) 6月7日(日) | 9:30 ~ 15:30 (12:00 ~ 13:00 昼休憩) | 午前:「凝固系検査」の講義と鏡検実習
午後:「赤血球・赤芽球分類基準」の講義と鏡検実習 |
| (6) 6月12日(金) | 18:00 ~ 20:30 | 「骨髓像の見方」の講義と鏡検実習 |
| (7) 6月14日(日) | 9:30 ~ 15:30 (12:00 ~ 13:00 昼休憩) | 午前:「FAB分類」の講義と鏡検実習
午後:鏡検実習、テーブルディスカッション |

申込み要領

申込みはメールで行います(携帯メール不可)。件名を「形態セミナージュニア」、とし、本文に右記の内容をすべて記入し送信してください。空欄がある場合は無効とします。入力の際、英数字は半角を使用してください。

申込み先

血液形態セミナージュニアコース事務局
大阪府済生会中津病院 検査技術部 中村 恒仁
E-mail: osaka.ketsueki@gmail.com

受付期間

平成27年4月3日(金)18時~4月8日(水)18時
受付期間外に到着したメールは無効とします。

記入(入力)事項

- 1 氏名
 - 2 氏名フリガナ
 - 3 所属施設
 - 4 所属施設住所
 - 5 所属施設電話番号・内線
 - 6 血液検査経験年数
 - 7 施設内優先順位(注意事項1-3)参照
 - 8 技師会会員番号(申請中の方は「申請中」と記入)
 - 9 所属技師会(都道府県名)
 - 10 受講歴(ジュニアコースを受講したことがない方は「0」、ある方は「1」を記入)
- ※ 自宅会員の方も必ず所属施設・住所・電話番号を記入してください。

注意事項1(申込みに関して)

- 1) 申込者は技師会会員であること。会員でない方は必ず技師会入会手続きをしてください。
- 2) 先着順で受付を行います。他府県会員は最大6名までとします。
(ただし、大阪府技師会会員の申込みが42名未満の場合はこの限りではありません。)
- 3) 施設内で複数の方(施設内の自宅会員の方も含めて)が申込みされる場合は、施設内で優先順位を決めて、一人1通のメールを送信してください(施設内で参加希望の方が1名の場合は「1」と記入)。優先順位が重複していたり、未記入の場合は無効とします。設備に制約がありますので、申込み多数の場合は各施設1名とさせていただきます。
- 4) 各施設1名としても定員を超えている場合は、先着順で初回受講、初心者の方を優先して受講者を決定させていただきます。
- 5) 受講者決定後、メールで返信しますので受講者は期日までに指定口座に受講費をお振込みください。指定口座、振込み期限は返信メールに記載します(振込み期限は4月23日頃)。受講費振込み後のキャンセルは返金いたしません。
- 6) 期日までに振込みが確認できない場合はキャンセル扱いとし、次の申込者の繰り上げをさせていただきます。この場合、次の方には電話で連絡させていただきます。
期限後に振込まれた場合は、振込み手数料を差し引いた金額を指定口座に振込み、返金させていただきます。
- 7) フリーメールの受信拒否設定をされている方は必ず解除しておいてください。
- 8) 4月14日までに返信メールが届かない場合は連絡先に電話にてご連絡ください。

注意事項2(受講に関して)

- 1) 都合により、日程の変更や講義内容が前後する場合があります。ご容赦ください。
- 2) 使用した標本は一部を除き回収します(貸し出しは可)。
- 3) 日曜日はお弁当等をご持参いただくか、外食も可。

※ ご不明な点は、受付期間前に申込み先までメールでお問い合わせください。

微生物検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今年度の第1回目の微生物定期講習会は、耐性菌の検出にポイントを置いたものになります。内容は、各種微生物における耐性機構の判別やその検出方法についてです。

耐性情報を支配する遺伝情報はプラスミド性に認められるものも多く、菌種を超えて伝達されるためこれらの耐性情報を検出する意義は感染対策上重要であり、これらの遺伝情報の発現量によっては、耐性が隠れるあるいは見つけにくくなることや、複数の耐性機構が重なり、複雑化してわかりにくくなることもあります。

今回の講習会では、神戸大学医学部附属病院の中村竜也先生をお迎えし、検出時のポイント、検出しにくい耐性機構の判別、耐性菌の動向等、臨床現場に役立つ情報をお話しいたします。

なお、この講演会は、2日後の耐性菌研修会の講義編も兼ねておりますので、研修会にお申込みされた受講者の方は、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。講義編については、研修会にお申込みしていなくてもご参加いただけます。

皆様のご参加お待ちしております。

Theme 耐性菌検出のポイント

講師 神戸大学医学部附属病院 中村 竜也

日時 平成27年4月23日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

※受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れ、および他府県会員証では、非会員扱いになりますのでご注意ください。

連絡先 大阪赤十字病院 臨床検査科部 市村 佳彦
E-mail: y.ichimura.orc@gmail.com

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

平成27年度 日臨技近畿支部 微生物検査研修会

実務担当技師会 一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

実習共催 奈良医科大学附属病院 感染症センター・微生物感染症学

本年度も医師の参加を募集します。検査を依頼する側・実施する側の双方が共に研修することで、参加者が臨床微生物検査をより深く理解・実施できるようになることが狙いです。

Theme 臨床微生物検査を実習および講義で基礎から学ぶ！

日時 平成27年6月13日(土)、14日(日)

会場 奈良県立医科大学

定員 40名(検査技師20名 医師・その他20名)

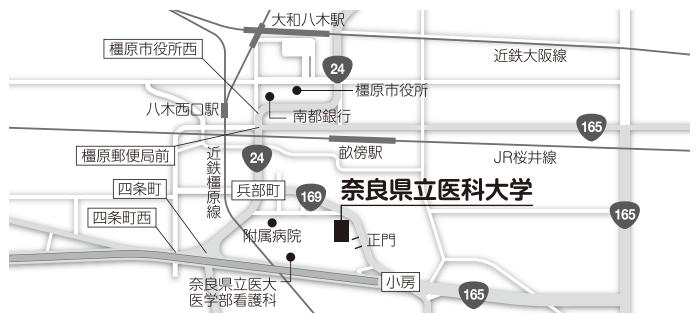
受講料 8,000円(非会員 15,000円)

1日目 6月13日(土)

- 9:30~10:00 受付
- 10:00~10:15 開講式／オリエンテーション／症例説明
- 10:15~10:40 講義1：染色について(グラム染色・抗酸菌染色)
- 10:40~12:10 実習1：基本的な検査技術の習得(塗抹・染色・培養)
- 12:10~13:00 昼食(ランチョンセミナー 感染症診断の進め方)
- 13:00~14:00 実習2：鏡検
- 14:10~14:40 講義2：培養(培地)について
- 14:40~17:00 実習3：同定・薬剤感受性試験

2日目 6月14日(日)

- 9:00~12:00 実習4：結果判定
- 12:00~12:40 昼食(ランチョンセミナー 耐性菌について)
- 12:50~14:00 講義3：実習内容の解説
- 14:00~ 閉講式／修了証授与



申込み方法 日臨技会員の方は、HPより申込みしてください。(WEB申込みのみの受付です)
ただし、非会員の方は下記事務局宛に E.mail(携帯アドレスは不可)にて、件名に“平成27年度日臨技近畿支部微生物検査研修会参加申込み”と記載し、施設、氏名(ふりがな)、経験年数、電話番号を送信してください。
なお、締め切りは平成27年5月12日(火)とします。
お申込み後4日以内に事務局からの返信がない場合には、電話にてお問い合わせください。

研修会事務局
〒634-0813 奈良県橿原市四条町840
奈良医科大学附属病院 検査部 担当者:問本 佳予子
E-mail: kayokok@naramed-u.ac.jp
TEL: 0744-22-3051

Award

平成26年度 会長賞

臨床検査教育機関である専門学校3校に対して、
学業と技師会活動に功績のあった学生に卒業式にて
「大臨技会長賞」(表彰盾)が贈られました。

(カッコ内は授与日 敬称略)

- ❖ 日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科
脇田 翼 (平成27年3月3日)
- ❖ 大阪行岡医療専門学校長柄校 臨床検査科
宮田 嵩也 (平成27年3月7日)
- ❖ 大阪医療技術学園専門学校 臨床検査技師科
荒井 鴻飛 (平成27年3月11日)



~おめでとうございます!これからの活躍を期待しております~

学術部 輸血検査部門からのお知らせ

輸血基礎講座

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
《評価点》
日臨技生涯教育点数

本年度の輸血基礎講座は輸血検査に必要な基礎的な内容についての講義を2回にわたって行います。

ローテーションや当直で輸血検査に携わることになった方、
新入職員の方等多数の会員の皆様の参加をお待ちしています。
参加申込みは不要です。

会場 大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科 講堂

時間 14:30~17:30 (受付14:00~)

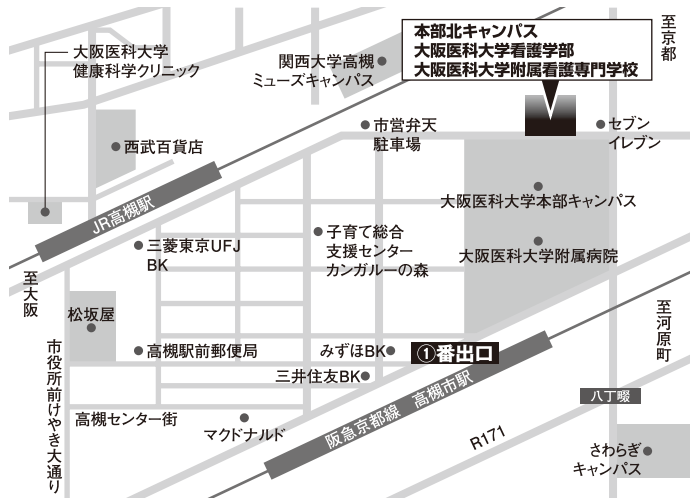
参加費 会員1,000円 非会員2,000円

輸血基礎講座 1 平成27年4月18日(土)

- 内容
- ① 輸血療法について
 - ② 血液製剤について
 - ③ ABO式血液型・Rh式血液型

輸血基礎講座 2 平成27年4月25日(土)

- 内容
- ① 輸血検査法の原理・基本手技
 - ② 不規則抗体
 - ③ 交差適合試験



問合わせ先 大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈
yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

予告 輸血基礎実技講習会

内容 ABO式血液型、Rh式血液型、不規則抗体、交差適合試験

日時 平成27年6月14日(日) 9:00~17:00

会場 大阪市立大学 医学部生化学実習室

参加費 会員6,000円 非会員10,000円

基本的な輸血検査の実技講習です。
カラム凝集法も体験できます。
参加申込み等詳細は来月の大臨技ニュースに掲載します。

<平成27年10月17日(土)・18日(日)> 大阪国際交流センターにて開催

5月1日 いよいよ 一般演題 募集開始!!

一般演題(口演のみ)

募集
期間

平成27年5月1日(金)～6月30日(火)

募集
予定

186題

Theme

臨床検査から医療への主張
～点から線そして面へ、臨床検査の可能性を求めて～

シンポジウム・特別講演などの内容も決定！今月号から順次紹介していきます。

学術部 特別企画の紹介

臨床化学部門：シンポジウム

10月17日（土） 14:30～16:30

Theme 「ブラックボックス化している自動分析装置を技師の手に取り戻す」

ねらい

「近年の自動分析装置において反応タイムコースチェック機能など測定状況監視機能を有する装置や主・副波長以外の複数波長による測定などメーカーごとで様々な機能があるが、現場の技師がその論理や技術を理解せず使用していないことが多く、装置メーカー・試薬メーカーの設定をそのまま使用している。」

今回のシンポジウムでは各装置メーカーの特性・反応タイムコースの確認におけるポイント・試薬検討時注意点などをユーザー視線から検証していくことを考えております。

司会
座長

東 正浩 (市立敦賀病院)
元中 秀行 (近江八幡市立総合医療センター)

シンポジスト

猪田 猛久 (天理よろず相談所病院)
山本 裕之 (大阪赤十字病院)
和田 哲 (和歌山県立医科大学附属病院)

免疫血清部門：教育カンファレンス

10月17日（土） 14:00～17:00

Theme 「教えます！免疫学的検査結果解釈のコツ」

ねらい

あなたはその値を正しく説明できますか？
HCV抗体検査で「1.10 S/CO」という測定値が得られた時、臨床側へどのように報告しますか？腫瘍マーカー検査で前回値が異常高値なのに今回は基準範囲内だった場合、どうしますか？異好抗体って測定を邪魔するときはいつも低い値を打ってくるのでしょうか？そんな免疫学的検査の結果は時にわれわれの頭脳を悩ませます。

今回の教育カンファレンスではそんなへそ曲がりな検査結果の解釈方法をやさしく解説していただく予定にしています。

日頃、免疫検査に従事されている先生方以外にも日当直で関わりのある方々、あるいは他部署で免疫反応の原理を使った検査を行っている方々、また、これらの検査結果解釈を指導・教育するお立場の方々にもひじょうに有用なカンファレンスになるはずです。ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

司会
座長

川原 宏恵 (大阪市立大学医学部附属病院 中央検査部)
上田 一仁 (市立芦屋病院 臨床検査科)

シンポジスト

1. 免疫学的測定方法が今後向かうべき道～非特異反応や異常反応は回避可能か？
福田 滋弘 (シスメックス株式会社 学術部学術3課)
2. 免疫学的検査結果解釈の極意を教育する～ISO15189の視点から
山本 憲司 (大阪医科大学附属病院 中央検査部)
3. 感染症検査～
カットオフ値付近の報告結果について尋ねられたら？
松川 裕一 (独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院 検査部)
4. 免疫学的検査結果の変動要因を理解して結果解釈に活かす！
石井 里佳 (兵庫医科大学病院 臨床検査部)

近畿支部学会まであと6か月…。

可能性のある検査室にすべく、皆様の日々の成果である演題をお待ちしております。

ほぼ毎回参加させていただいておりますが、今回は特に参加人数が多く100名を大幅に超える盛況ぶりでした。特に看護師をはじめとした臨床検査技師以外の職種の方が目立って多く参加されていました。

今回の講演会は大阪市立総合医療センターの3名の先生方にご講演いただきました。講演第1部の横田裕香先生は、病院ホームページから糖尿病・内分泌センターの紹介、また地域をあげての糖尿病療養スタッフの育成とその効果についてご講演いただきました。また倉岡賢治先生は、糖尿病・内分泌センターを起源としたDCT (Diabetes Control Team) というチームによる活動紹介、特に世界糖尿病デー付近に開催される市民公開講座“ためのカッテン”の活動内容と参加者の反応についてご講演いただき、看護師の立場から臨床検査技師の役割拡大を訴えられていました。

第2部の細井雅之先生からは、スティーブンRコヴィー氏による“7つの習慣”に基づく糖尿病治療を習得するためには何が必要か、ときには笑いをときには皮肉(?) を交えながら楽しいご講演をいただきました。とくに地域連携マップを「大阪冬の陣」に例えられたのは印象的で「なるほど～」と感銘を受けました。



今回は1施設から医師・看護師・臨床検査技師のそれぞれの立場からご講演をいただきましたが、共通して訴えられていたことは職種・施設を越えたチーム医療の重要性です。

「3人に1人が糖尿病もしくは糖尿病予備軍」と言われているこのご時世、「1人でも多く糖尿病を減らし、患者さまを合併症から救う」といった使命を私たち医療従事者は担っています。たがいに助け合い連携を取りながらチーム医療で患者さまを守り、専門性の高いスタッフを育てることの大切さを臨床検査技師として、また糖尿病療養指導士として改めて痛感させられた講演会でした。

阪和住吉総合病院 新本 伸枝

今回のテーマは「糖尿病診療における最近の話題」でした。

先生方の施設内で開催されている「糖尿病エキスパートスタッフ養成講習会」は、CDEJなどの有資格スタッフが講師となり、様々な職種の方を対象に講義内容をシリーズ化されており、検査技師も講師として関わっておられました。目的は、スタッフ個人の糖尿病の知識を高めることですが、それは勿論のこと、日頃聞けない他職種の経験談などはとても貴重だと思

ます。また、他職種間のコミュニケーションが開け、お互い頼れる関係が築けていい企画だと思いました。

また「市民公開糖尿病ゼミナール」では体験型のイベントが非常に人気で人員整理が大変だったくらい盛況ぶりだったとか。当院でも昨年世界糖尿病デーに初めてということもあり細々とイベントを開催しました。患者さんの興味を惹きつける人気の企画や運用面についても参考になりました。今年のイベントにぜひ活かしたいと思います。

最後の細井先生は『7つの習慣をいかした糖尿病治療』をテーマに最新の治療について核心をついた情報をたくさん提供してくださいました。インスリン治療の進め方、薬剤の選択、特にDPP阻害薬やSGLT2のデータは非常にわかりやすくインプットできました。薬剤に関しては苦手意識がありましたが、今後の療養指導に役立てていきたいです。また腸内細菌叢と耐糖能の関係など興味深い話題が満載で、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

大阪医大附属病院 畠村 朋子

当院の栄養指導はよろず相談所になっております。もちろん、食事・栄養に関する情報提供が中心ではありませんが、医師に聞きにくい事をこっそり、私に聞いてもらえることも多々あります。例えば「昨日テレビで見た健康情報を試してみたいか」と許可を得ようしたり、「他にも治療方法があるんだよ」と得意げになってお話しして下さることがあります。自分の身体に関心を持って下さることは、大変良いことなのですが、あまりにも自分に都合よく受け取られる患者様が多くて、目の前で「Yes, No」を迫られる私としては、新しい情報の良い部分を受け入れつつも、当院の治療方針に納得してもらおう事に、毎度ぐったりしておりました。そんな気持ちを、細井先生が世相を切るように、世間を振り回した本やテレビ番組を気持ち良く切り込んでくださいました。楽しさと爽快感でたくさん笑わせていただきました。また、人工甘味料と腸内細菌の話も非常に興味深く、大変勉強になりました。

今後このような勉強の機会を与えていただけることを、楽しみにしております。どうもありがとうございました。

医)OBP今村クリニック 管理栄養士 中村 夏子

大阪府臨床検査技師会 主催事業

マタニティカーニバル2015 体験コーナーボランティア募集

今回のテーマは「輝く未来に夢を！ ～結ばれる心の絆～」

ママ・パパ・ベビーを応援する体験型イベント「マタニティカーニバル」は第10回の節目を迎えます。

大阪府臨床検査技師会では、本年度もこの「マタニティカーニバル」を応援し、体験コーナーの運営を主管担当いたします。

今回もお手伝いいただけるボランティア募集を行います。皆様のご参加、ご協力をぜひよろしくお願い申し上げます。

- 日時** 平成27年5月30日(土)・31日(日)
10:00~17:00 (集合 9:00)
5月30日(土)のみ、31日(日)のみ大歓迎！
- 会場** 南港インテックス大阪
(地下鉄・ニュートラム「中ふ頭」下車5分)
- 応募方法** メールもしくはお電話でお願いいたします。
Email: heart@kosaka.or.jp
TEL: 06-6722-4771 内線545
担当: 小阪産病院 栗本 幸司

- 募集するスタッフ
- ▶ 4D胎児超音波体験実施ボランティア (経験者の方)
 - ▶ 内臓脂肪測定、骨密度体験、脳年齢チェック (経験は問いません)
 - ▶ 運営スタッフ (経験は問いません)

多くの方のご協力をお待ちしております。

大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

※日臨技に「再入会」される方は入会金の2,000円は不要となります。
日臨技ホームページにて「会員情報変更」→「入会申込」→「入会専用ページ」からお手続きください。

■平成27年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と大臨技のみに入会されている方とは、会費の金額や納入方法が異なりますので、ご注意ください。
詳細は大臨技ホームページをご覧ください。

※【重要】大臨技ニュース、大臨技ホームページを熟読のうえ、対応をお願いします。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引き落とし（平成27年2月27日）されています。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備え付けの「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に、必要事項を記入し、**大臨技年会費5,000円を早急にお振込ください。**

4月以降に納入されますと会員証の発送が遅れますのでご注意ください。第2回目の会員証の発送は7月を予定しています。

■平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（大臨技のみの会員専用）について

平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」は、平成27年4月1日からの加入となります。平成27年度「年会費」納入の際一緒に加入手続きをお願いします。

※申込みには、「保険加入依頼書」の提出と保険料納入の両方が必要です。両方を確認しましたら、加入手続きを行います。3月25日以降のお申込は、加入期間が6月1日（10ヵ月間）からの保険となり、保険料は2,460円ですのでご注意ください。

※大臨技臨床検査技師賠償責任保険への加入は、**毎年度**に申込みが必要です。

※一旦納入された保険料は**返金できません**のでご注意ください。

■大臨技退会申請について

平成26年度末で大臨技退会を希望される方は、**平成27年3月31日までに退会申請を行ってください。**大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、**大臨技事務局まで提出してください。**

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、**日臨技と大臨技の両会に退会の申請を行ってください。**日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

■平成27年度大臨技会員証について

第1回目の平成27年度大臨技会員証は、4月25日頃の発送を予定しています。以降は以下の予定になります。

第2回目の発送（4月以降に年会費を納入された方）は7月25日頃。

第3回目の発送（7月以降に年会費を納入された方）は10月25日頃。

■臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「**臨床検査技師免許証番号 届出書**」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録されます。

※【重要】届出が無い場合は、**翌年3月末日で除籍扱いとなります。**

■施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「**会員異動届**」「**施設登録用紙**」をダウンロードし、必要事項ご記入のうえ、当会事務局まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成26年度 第11回(2月12日)開催分

1. 平成27年度大臨技事業計画について

平成27年度事業案は、前年同様の公益事業・共益事業を継続すること。
また、平成27年度予算案についても理事会で承認されたので総会議案とする。

2. 大臨技ホームページについて

平成27年5月から大臨技のホームページをCMS化して、セミナーや勉強会等のお知らせを各部で独自にサイトに更新することが可能になる。

3. 平成27年度検体採取指定講習会について

平成27年度検体採取指定講習会は、5月に関西医科大学附属枚方病院で開催予定

4. 平成26年度全国幹事連絡会について

1月24日に東京で全国幹事連絡会が開催され、平成27年度事業計画案・事業予算についての報告および定款改正、総会議決に電磁的方法の追加についての報告、質疑が行われた。

5. 日臨技からの来年度都道府県助成金事業について

- ・ 新入会員研修会助成金 1万円+500円×新入会員数
- ・ 生涯教育助成金 2万円+500円×参加者数（上限60名） 最大20研修会まで。
- ・ 検査と健康展 本年同様（50万円）
- ・ 標準化都道府県助成金 本年同様 基幹施設助成金は廃止

6. 東大阪市衛生検査所精度管理専門委員の推薦について

以下の3名を推薦することとした。

継続委員 上田 一仁 市立芦屋病院

継続委員 池本 敏行 大阪医科大学附属病院

新規委員 山西 八郎 天理医療大学

平成27年度(第8回)

臨床検査データ標準化事業のご案内

1. 目的

日臨技は平成23年度より、標準化されかつ精度が十分に保証されていると評価できる施設に対し、精度保証施設として認証する制度を始めました。この制度は国民の保健衛生に貢献するために、各検査室の精度保証に対する意識を高め、検査成績の標準化を進展させていくことにより、医療の質向上に寄与することを目的としています。

大臨技においてもこの趣旨をふまえ、今年度も標準物質が設定されている項目、および標準的な健診、保健指導プログラムで取り上げられている項目を対象として精度管理調査を行いデータ標準化を推進していきます。多くの施設のご参加をお願い申し上げます。

2. 臨床検査データ標準化推進項目

臨床化学 (含窒素成分) TP Alb T-Bil UN Cre UA Glu (電解質) Na K Cl Ca IP Fe
(脂質) TC HDL-C LDL-C TG (酵素) AST ALT LD ALP γ GT CK AMY ChE
(糖質) 血糖 HbA1c
免疫 CRP 血液 RBC WBC Hb Ht PLT MCV

3. 参加費用 3,000円

なおウェットケミストリーとドライケミストリーの両測定法での参加施設については5,000円とさせていただきます。

4. 精度管理調査実施予定日 平成27年6月1日(月)

5. 参加申し込み方法

昨年同様、4月1日より4月30日までに日本臨床衛生検査技師会ホームページ (<http://www.jamt.or.jp/>) から臨床検査精度管理調査の都道府県精度管理調査よりWEB登録をお願いします。

日臨技会員でない施設でも仮登録にて参加可能になります、但し今年度からご参加をを検討されている施設は日臨技に事前登録が必要となります。登録方法は、大臨技事務所にお問い合わせいただくか、大臨技ホームページに掲載しますので、参加予定施設におかれましては、ご確認をお願いします。

▶大臨技ホームページURL <http://www.osaka-amt.or.jp/index.html>

〈連絡先〉 JCHO 大阪病院 中央検査室 竹村 真俊
E-mail: m-takemura@okn.gr.jp

自動化学発光酵素免疫分析装置

スフィアライトワコー

SphereLight Wako

- 迅速報告20分
- 処理能力 180テスト/時間
- 最大24項目をフルランダムアクセス処理



簡単・迅速を
追求しました。

HIGH
PERFORMANCE

腫瘍マーカー	AFP、CEA、CA19-9、CA125、PSA、NSE、proGRP、CA15-3、PVIKA II
甲状腺	FT3、FT4、T3、T4、TSH
他ホルモン	PRL、LH、FSH、i-PTH、C-ペプチド、インシュリン
感染症	HCV抗体、HBs抗原、HBs抗体、TP抗体、Hビロリ抗体
心疾患	NT-proBNP、トロポニンT、CK-MB、ミオグロビン
その他	ベプシノゲンI、ベプシノゲンII、フェリチン、IgE、 β 2-m、PCT

[機器・試薬販売元] [試薬製造販売元]

和光純薬工業株式会社

[試薬製造販売元]

三洋化成工業株式会社

[機器製造販売元]

日立アロカメディカル株式会社

【問い合わせ先】

和光純薬工業株式会社

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

TEL: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成27年5月号の原稿メ切は4月3日(金)、6月号は5月3日(日)です。